

人生最後の「ありがとう」のために。

地域に愛される会社でありたい。

これは今も昔も変わらない、長浜セレモニーの根幹となる想いです。

私たちが目指すのは、

お葬式を執り行なう“業者”としてのお付き合いではありません。

お葬式だけでなく、地域の催しでも皆様から必要とされるように。

長浜セレモニーに関わるすべての方から

「おかげさまで……ありがとう」と言っていたけように。

ご家族・地域の皆様の「気持ち」に寄り添う、

ライフパートナーでありたいと思っています。

100人いれば100通りの人生があるからこそ、

どれもが「世界に一つだけのご葬儀」に。

お集まりいただいたすべての方が、

故人様の思い出を分かち合い、生きた証を心に刻めるよう、

一人ひとりの想いを形にしたお葬式を実現いたします。

手間暇を惜しまず、人生最後の「ありがとう」をお手伝いを。

地域でのご縁を大切に、

社員一同「こころ」を込めてご奉仕させていただきます。

心のこもったあたたかいお葬式を届ける



長浜セレモニー株式会社
サポート部

想いに寄り添える人でありたい



アットホームな葬儀社

長浜セレモニー

家族葬の

ウィズユー



心のこもったあたたかいお葬式を届ける

私たちは常にお客様に満足いただける企業として感謝の「こころ」でご奉仕します

私たちは常に「こころ」から愛される企業として地域社会に貢献します

私たちは常に尊敬と愛情と信頼で結ばれ「こころ」をひとつにして協力の精神で社運の発展に努めます

お客様に安心と満足をご提供し、地域に愛される会社でありたい



地域の事情に精通した
地域密着の葬儀社



お葬式の費用を1円単位でお見積り
明瞭価格で安心のプラン



ご縁を大切に
心をこめたご提案



地域密着の葬儀社だからこそできる
充実のアフターサポート



葬儀社格付 (JECIA)
最高評価5つ星を獲得



たくさんのありがとうをいただいた
お客様の声

■式場一覧

家族葬の♡ウィズユー高月



滋賀県長浜市高月町
柏原396-1
パワーズさん斜め向かい

長浜市

長浜式場



滋賀県長浜市加納町
341-5
長浜1Cより車で3分

家族葬の♡ウィズユー宮前



滋賀県長浜市宮前町6-4
旧国道8号線沿い

米原市

家族葬の♡ウィズユー近江



滋賀県米原市顔戸632-4
顔戸南交差点角



0120-09-8395

通話無料

365日24時間受付

会社名 長浜セレモニー株式会社

本社所在地 〒526-0804 滋賀県長浜市加納町341番地5

TEL 0749-64-3415 FAX 0749-64-3416

代表者 代表取締役 松村隆雄

設立 2001年7月

ホームページはこちらから▶▶▶▶

<https://nagahama-ceremony.com/>



想いに寄り添える人でありたい

「ありがとう、よいご葬儀でした」

ご家族のその一言に、私は毎回心がふっと温かくなります。大切な人とお別れが、少しでも心穏やかなものになるように。ご遺族の気持ちにそっと寄り添えるスタッフでありたいと、私は思っています。

長浜セレモニーと出会うまでは、楽器店や写真館など接客を中心とした仕事をしてきました。なかでも写真館では、お子様やご家族の大切な瞬間に立ち会い、自然な笑顔を引き出すことにやりがいを感じていました。人見知りの性格ではありますが、不思議と接客の場面では前向きになれる。そんな瞬間が好きなんだと気づいたのもこの頃です。

葬儀の仕事を選んだのは「これまでと違う形で、もっとお客様に寄り添える仕事をしたい」と思ったから。思い出を刻む、祝いの場から、今度は大切な人を見送る「別れの場」へ。まったく異なる世界への挑戦でしたが、長浜セレモニーのアットホームな雰囲気になじめ入社を決めました。

実際に働き始めて感じたのは、葬儀のお仕事は、想像以上に人と深く関わる仕事だということ。

限られた時間の中で、ご家族の想いを受け止めながら支えていく。その一つひとつの対応が、後悔のないお別れにつながっていくのだと感じています。

今は、ご家族や関係各社への対応、納棺など、葬儀全体を支えるのが私の仕事です。納棺の際にはお顔まわりを整えたり、お着替えをお手伝いすることもあります。最期のお支度は、写真館で着付けのお手伝いやヘアセット、メイクを通して、大切な一日を整えていた経験が自然と活かしています。

故人様と過ごす最期のひとときが、少しでも穏やかな時間になるように。心を込めて、旅立ちのお支度をさせていただいています。

葬儀は、故人様にそっと心を重ねる、大切な時間。

あるお式では、ご家族が故人様の好きだった曲を、静かにピアノで奏でられたことがあります。その音色に包まれて、参列された方々もみなどこかやわらかい表情をされていたのが印象的で……。

その人らしいお別れが、ご遺族の心をそっと支えるのだと、あらためて感じた瞬間です。

一つひとつの出会いを大切にしながら、安心して頼っていただける存在を目指しています。ご家族の想いを丁寧に受けとめながら、心に残る温かな時間を一緒に整えたい。それが、私にできる寄り添いのかたちです。



The Philosophy of Nagahama Ceremony

人生最後の「ありがとう」のために。